

## 地域とともにある学校をめざして～常滑市立三和小の取組～

### 1 学校規模等

- ・通常学級7、特別支援学級2、計9学級 全校児童183人
- ・2小1中（青海中学校）の学区であり、常滑市の南部に位置し、学校の周りには畑が多く広がっており、3つの区をもち、いずれも地元出身の保護者が多い。

### 2 設置関係

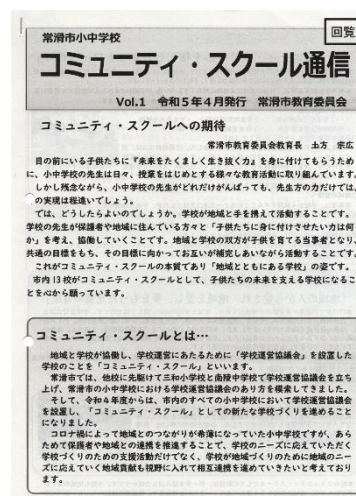
- ・設置開始時期 準備 平成30年度 正式 令和元年度  
昨年度より常滑市内全小中学校でスタート
- ・行政関係部署 常滑市教育委員会学校教育課  
平成29年より設置検討に入る

#### ・学校運営協議会委員

【地域】おやじの会会長、前学校評議員、3区長、民生児童委員、  
学校支援委員会コーディネーター代表、正副PTA会長（計9名）

【学校】事務局 校長、教頭 （計2名） 【総計11名】

- ・区長は地区による互選により選出、充て職による選任



【市教委発行の通信】

### 3 当日の視察より

#### (1) 視察内容

##### ○ 校内施設、授業等視察

- ・校舎は4階まであり、各教室の廊下に手提げなどをつるすところがあり、おやじの会（毎月第3日曜日に活動。雨天は校舎の補修修繕）のDIYにより設置された。
  - ・学校の東側にある学校林を視察。草の手入れなどはCS委員の方がしてくれている。
    - かなり広く、樹木が生い茂っている。
    - その他、校庭にも草が生えているが、CS委員会がメンテナンス作業に携わる。
- 視察日の週末（週休日）にも作業予定とのこと。管理職が対応。

#### (2) 運営協議会についての説明（事務局：教頭） プレゼン資料あり

##### ① 「三和っ子育成協議会」 キャッチフレーズ【三方 ちょうどよし】

教育目標、学校運営方針、教育計画を共有し、地域と一体となって子どもたちを育む「地域とともにある学校づくり」に取り組んでいる。地域リソース（ひと・もの・こと）と関わり、活用し、子どもたちの生きる力「確かな学力」「豊かな心」「健やかな体」の涵養に努めている。

##### ② 目的及び活動指針

地域文化や伝統の継承に努めており、子どもたちの「ふるさと三和」を大切にすることと行動力を育むこと、家庭・地域と連携・協働し、危機に強い安全・安心で、たくましく

い学校・地域を築くこと。

活動キーワード「子どもたちの成長」「地区のよさ」「持続可能」「形式ばっていないか」を掲げ、地域に触れる、専門的な知識や考え方に触れる、学校林を含めた広い敷地を地域と共に、の概念で協働して動いている。「三和っ子応援隊」「おやじの会」「ボーイスカウト」など地域の団体は、授業や校内の環境整備、三和っ子フェスティバルのような行事などでも活躍してくれている。子どもたちも楽しく過ごせている。

(3) 質疑より

① 設置に至るまでの参考事項

三和小校区に教育力を生かせるような人材がいるのか手探りで始めた。「三和っ子応援隊応募用紙」(右参照)を地域に配付し、人材発掘に努めた。

② 現状の成果 (○) と課題 (★)

- 専門家の方から学び、学習内容を深めることができた。
- 安全面を確保して授業や行事が行われた。
- 子どもたちが地域の方へ感謝の気持ちをもつことができた。
- 職員の負担を軽減することができた。

★職員の異動がある中で継続して実施できるように引き継ぎをしていくこと。

★各地域や各団体、各世代など幅広くの意見が伝わるように委員の選任を考えていきたい。特に若い世代への継承が課題である。

★地域との連携を行うにあたり、仕事の効率化にもつながる面もあれば、連絡・調整・蓄積が大変な面もある。

FAX送信状	
常滑市立三和小学校	
FAX 0569-43-7263	
(TEL 0569-42-0749)	
三和っ子応援隊応募用紙	
送付先	
お名前	
住所	常滑市
電話番号	
FAX番号	
メールアドレス	@
年齢	歳
協力可能な内容	<small>※○をお付けください。</small> 学習(教科等【 】) 伝授文化 草刈 施設修繕 環境整備 花・野菜の栽培 雑沓・通訳 図書 部活指導(金毘、バスケ、ドッカー、ソフトボール) 撮影・掲示 その他【登下校見守り、】 <small>※三和小にお子さんやお孫さんがお見えでしたらお知らせください。</small> 【 年 】【 年 】 <small>※申請書への依頼などがありましたらお書きください。</small>
その他	

※お知らせいただいた個人情報は、本館蔵のみで使わせていただきます。

【FAX送信状】

4 年間計画概要

	事業等		事業等
4月	第1回実行委員会、役員会(会長等選出)	10月	運動会サポート
5月	第2回実行委員会、役員会、学校運営に関する意見交換、三和っ子フェスティバルについて	11月	
6,7月		12,1月	
8月	第3回実行委員会、役員会、学校運営に関する意見交換、三和っ子フェスティバルについて	2月	第4回役員会、学校運営に関する意見交換、令和6年度役員選出、次年度への提言
9月	三和っ子フェスティバル	3月	次年度役員承認、運営基本方針承認、意見交換
通年	三和っ子応援隊 毎月第4水曜日、おやじの会 毎月第3日曜日		登下校見守り

5 視察所感

地域の方の支援の多さに驚いた。今後はスリムな調整連絡方法がとれれば課題の一つは軽減されると思われる。本校でも地域の教育力をもっと活用できないか見直す機会になったが、職員の働き方改革とも併せて効率のよい学校運営を志したいと思った。